

第13回 食道手術臨床解剖実習

胸腔鏡下食道切除に必要な手技・解剖知識の習得 (基本手技からトラブルシューティングまで)

解剖実習セミナーを開催します。

参加希望者は下記申込先(メール)までご連絡ください。

日時

令和4年1月16日(日) 9時～16時

場所

岡山大学鹿田キャンパス 解剖実習室

担当講師：稲木紀幸 (金沢大学病院胃腸外科 教授)

野間和広 (岡山大学消化器外科 講師)

対象：胸腔鏡下食道切除の手技習得を目指す若手～中堅外科医

参加費：1体を1名で実習する場合 1名あたり：9万円

1体を2名で実習する場合 1名あたり：4万5千円

1体を3名で実習する場合 1名あたり：3万円

募集人数：2～4名 (先着順) 見学費5千円

内容

①ビデオ及び3D解剖教材による講義

②腹臥位胸腔鏡下食道切除、縦隔リンパ節郭清

③気管前リンパ節郭清、気管の離断など、通常の術野のさらに深部までの解剖・観察

上記内容に加えて、気管損傷の修復などの**トラブルシューティング**なども、時間に応じて経験して頂きます。

適宜、3D解剖教材を参照し、解剖理解を深めることができます。

なお、COVID-19の感染拡大の状況により、セミナー自体を中止する可能性があります。

緊急事態宣言対象地域(随時変更されます)からの参加は原則禁止とさせていただきます。また、参加者には事前にお送りする問診票を提出いただき、トリアージにかかる場合には参加できない可能性がありますのでご注意ください。

申込先

岡山大学消化器外科 TEL：086-235-7257

mail：p41n53io@s.okayama-u.ac.jp (担当：前田)

申込締切：令和3年12月19日(日)

協賛

特定非営利法人オアシス(OASISS:岡山大学関連外科研修情報支援機構)